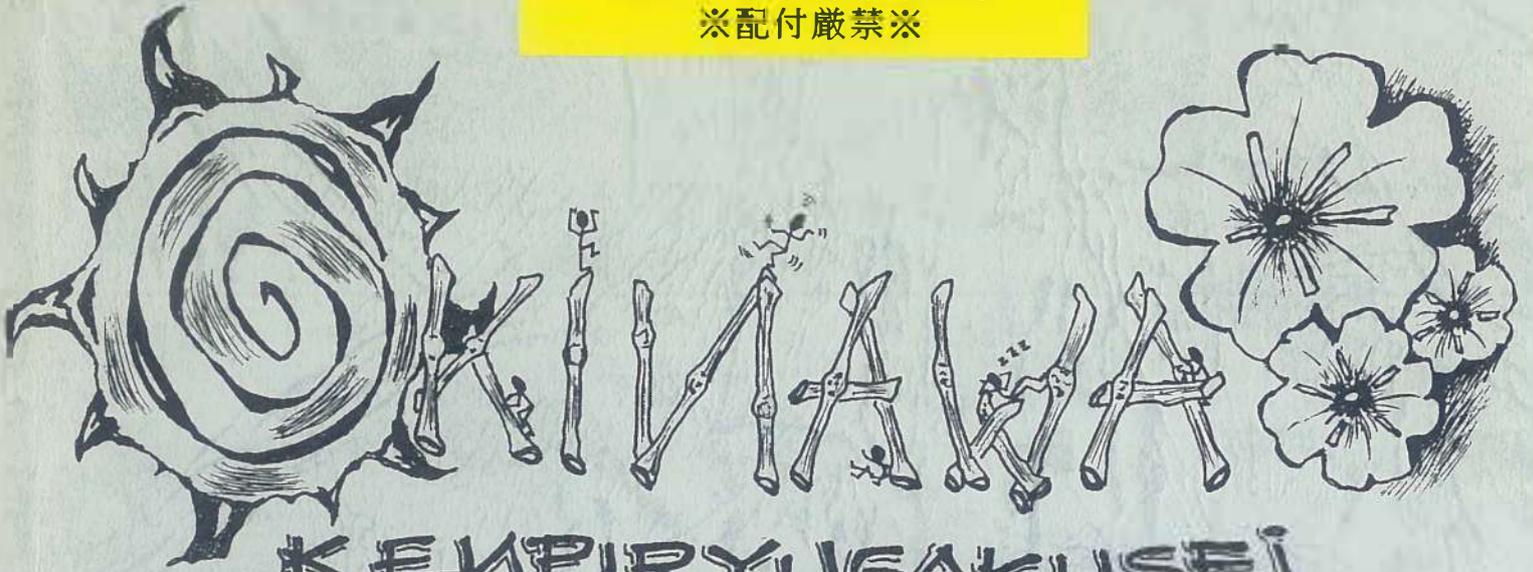


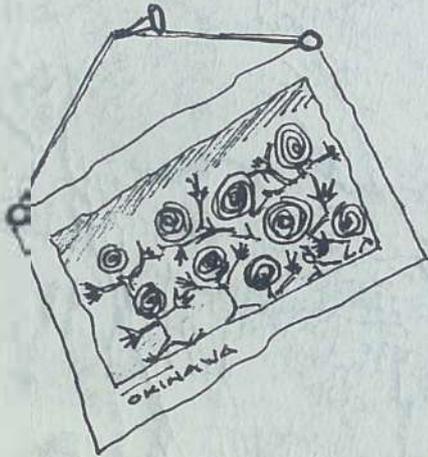
課内保管用

※配付厳禁※



KEUPIRYUGAKUSEI

2003-2004



表紙デザイン

比嘉 知念 セルヒオ ホセ 敏広

(国立琉球大学法文学部科目等履修生)

はじめに

沖縄県海外留学生受入事業は、北米及び中南米に居住する沖縄県移住者子弟を対象とする『海外移住者子弟留学生』『ボリビア移住者子弟農業留学生』、東及び東南アジア諸国の若者を対象とする『アジア諸国等海外留学生』の受け入れを行っております。

各国の優秀な人材を受け入れ、県内の大学において勉学に励むとともに、県民との交流を通して沖縄への理解を深め、帰国後は出身国と本県との国際交流の推進に寄与していただくことを目的としております。

平成15年度は、国立琉球大学に海外移住者子弟留学生8名及びアジア諸国等海外留学生9名、県立芸術大学に海外移住者子弟留学生3名、県立農業大学校にボリビア移住者子弟農業留学生1名の合計21名を受け入れました。

留学生の皆さんがこの貴重な体験を生かし、母国の発展と日本・沖縄県との国際交流・協力のかけ橋となることを期待しております。

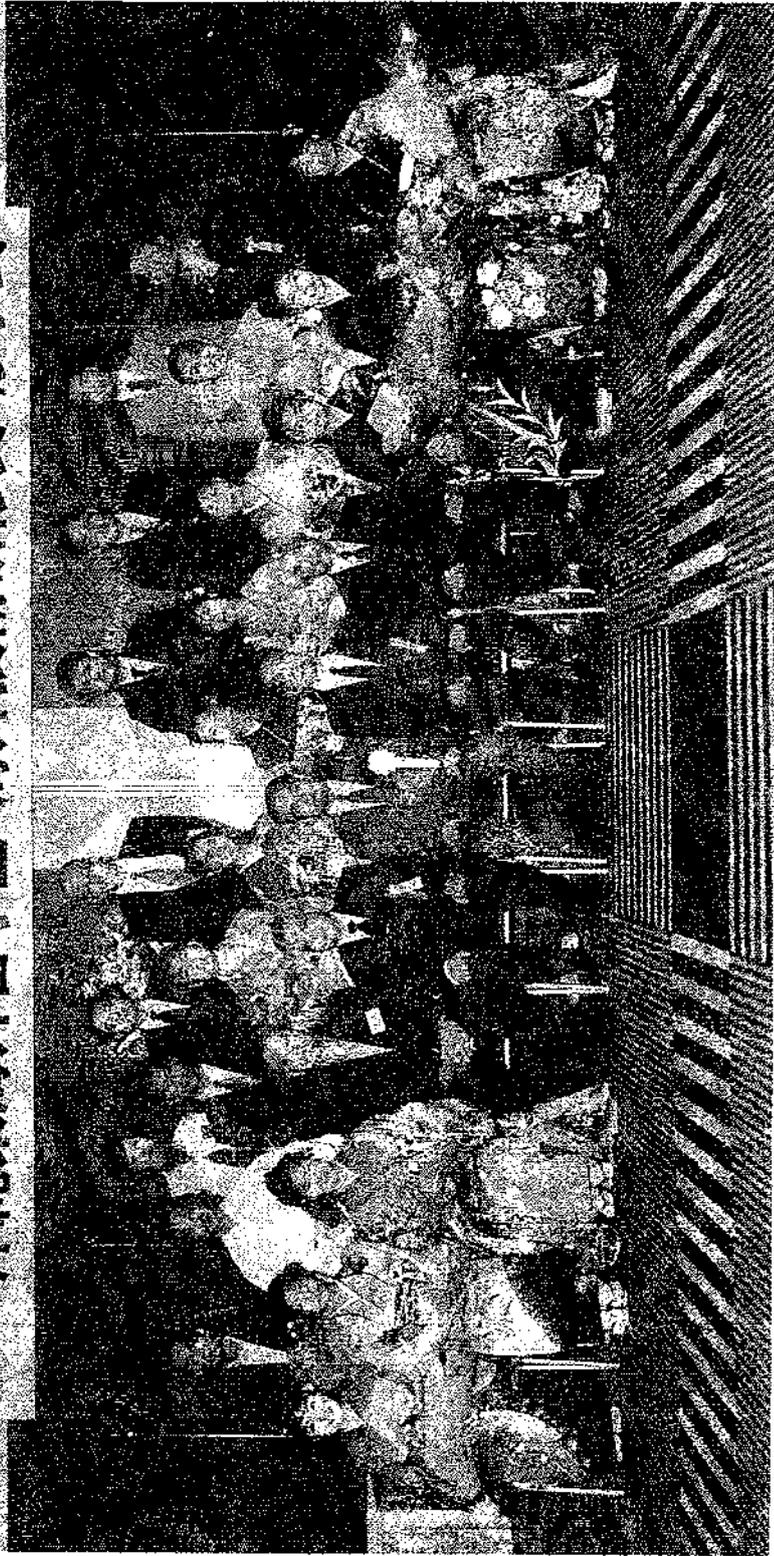
この報告書は、留学生が本県での留学を通して感じた生活・文化に対する率直な意見・感想及び学業成果をまとめたものです。この小冊子が、沖縄県海外留学生受入事業についての理解の一助となれば幸いです。

終わりに、この一年間、留学生をサポートしていただきました国立琉球大学・県立芸術大学・県立農業大学校及び関係各位に対し心から感謝申し上げます。

財団法人 沖縄県国際交流・人材育成財団
理事長 津嘉山 朝祥

祝 沖縄県海外留学生・海外技術研修員修了式

平成15年度



平成16年3月11日(木) 沖縄ハーバービューホテルにて

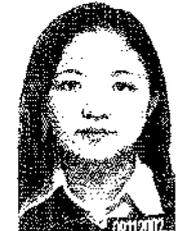
平成15年度沖縄県海外留学生名簿

1 海外移住者子弟留学生(国立琉球大学 8名)

| 写 真 | 氏 名 | 出身国(居住地) | 県内修学先 |
|-------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|-----------------------------------------------|-------------------------------------|
|  | 新垣 セス リョウ SETH RYO ARAKAKI | アメリカ(ハワイ) HAWAII, U.S.A. | 国立琉球大学 共通教育等(日本語・日本事情) 科目等履修生 |
|  | 藤田 ドゥワイト 公治 DWIGHT KOJI FUJITA | カナダ(トロント) TORONTO, CANADA | 国立琉球大学 共通教育等(日本語・日本事情) 科目等履修生 |
|  | 大城 新垣 アンジ クリスティナ ANGIE CRISTINA OSHIRO ARAGAKI | ペルー(リマ) LIMA, PERU | 国立琉球大学 共通教育等(日本語・日本事情) 科目等履修生 |
|  | 稲福 スエ カリーナ CARINA SUE INAFUKO | ブラジル (サンパウロ) SAO PAULO, BRASIL | 国立琉球大学 共通教育等(日本語・日本事情) 科目等履修生 |
|  | 上地 勝 レナット RENATO MASSARU UECHI | ブラジル (クリチイーバ) CURITIBA, BRASIL | 国立琉球大学 共通教育等(日本語・日本事情) 科目等履修生 |
|  | 仲村 オロスコ リカルド 清 RICARDO KIYOSHI NAKAMURA OROZCO | メキシコ (ネサウアルコヨ) NEZAHUALCOYOTL MEXICO | 国立琉球大学 共通教育等(日本語・日本事情) 科目等履修生 |

| | | | |
|-----------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|-------------------------------------|
|  | ペトゥラ セシリア エステファニア CECILIA ESTEFANIA PETULLA | アルゼンチン (ブエノスアイレス) BUENOS AIRES、 ARGENTINA | 国立琉球大学 共通教育等(日本語・日本事情) 科目等履修生 |
|  | 比嘉 知念 セルヒオ ホセ 敏広 SERGIO JOSE TOSHIHIRO HIGA CHINEN | ボリビア (サンタクルス) SANTA CRUZ、 BOLIVIA | 国立琉球大学 共通教育等(日本語・日本事情) 科目等履修生 |

2 海外移住者子弟留学生(県立芸術大学 3名)

| 写 真 | 氏 名 | 出身国(居住地) | 県内修学先 |
|-------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|----------------------------------------------------|----------------------------------------------|
|  | 伊芸 知念 エクトル ロレンソ HECTOR LORENZO IGEI CHINEY | ペルー(リマ) LIMA、PERU | 県立芸術大学 邦楽専攻 邦楽コース (琉球古典音楽)科目等履修生 |
|  | 座嘉比 利代子 シモネ SIMONE RIYOKO ZAKABI | ブラジル (サンパウロ) SAO PAULO、 BRASIL | 県立芸術大学 邦楽専攻 邦楽コース (琉球古典音楽)科目等履修生 |
|  | 大城 パメラ カロリナ PAMELA CAROLINA OSHIRO | アルゼンチン (ブエノスアイレス) BUENOS AIRES、 ARGENTINA | 県立芸術大学 邦楽専攻 楽劇コース (組踊及び琉球舞踊) 科目等履修生 |

3 アジア諸国等海外留学生(国立琉球大学 9名)

| 写 真 | 氏 名 | 出身国(居住地) | 県内修学先 |
|-------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------|--------------------------------------------|-------------------------------------|
|  | タン ソクピン TAN SOK PING | シンガポール (セントラル) CENTRAL、 SINGAPORE | 国立琉球大学 共通教育等(日本語・日本事情) 科目等履修生 |
|  | コー チューホイ KOH CHEW HOOI | マレーシア (セランゴール) SELANGOR、 MALAYSIA | 国立琉球大学 共通教育等(日本語・日本事情) 科目等履修生 |
|  | アウリア アドリアニ AULIA ADRIANI | インドネシア (ジャカルタ) JAKARTA、 INDONESIA | 国立琉球大学 共通教育等(日本語・日本事情) 科目等履修生 |
|  | ラーワン タノンタナチャイ LAWAN THANONGTHANACHAI | タイ (バンコク) BANGKOK、 THAILAND | 国立琉球大学 共通教育等(日本語・日本事情) 科目等履修生 |
|  | 謝 福台 XIE FUTAI | 台湾(台北県) TAIWAN | 国立琉球大学大学院 人文社会科学研究科 国際言語文化専攻 |
|  | 楊 雅芳 YANG YAFANG | 台湾(台中県) TAIWAN | 国立琉球大学 法文学部国際言語文化学科 東洋文化専攻研究生 |

| 写 真 | 氏 名 | 出身国(居住地) | 県内修学先 |
|------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|---------------------------|--------------------------|
|  | 顧 国欣 GU GUOXIN | 中華人民共和国 (福建省) CHINA | 国立琉球大学 教育学部学校心理学専修研究生 |
|  | 張 麗峰 ZHANG LIFENG | 中華人民共和国 (福建省) CHINA | 国立琉球大学 医学部免疫学分野研究生 |
|  | 金 修熙 KIM SUHEE | 大韓民国(京畿道) KOREA | 国立琉球大学法文学部研究生 |

目 次

◇海外移住者子弟留学生(11名)

| | | |
|----------------------|-------------------|-----|
| ◇Kenpi '03～'04 | 新垣 セス リョウ | P1 |
| ◇日本語で話しよう! | 藤田 ドウワイト 公治 | P3 |
| ◇懐かしい沖縄 | 大城 新垣 アンジ クリスティナ | P5 |
| ◇“ARIGATO UTINA” | 稲福 スエ カリーナ | P9 |
| ◇平成15年度沖縄県海外留学生修了報告書 | 上地 勝 レナット | P17 |
| ◇沖縄でのすばらしい経験 | 仲村 オロスコ リカルド 清 | P21 |
| ◇沖縄 | ペトゥラ セシリア エステファニア | P24 |
| ◇夢の実現 | 比嘉 知念 セルヒオ ホセ 敏広 | P29 |
| ◇平成15年度沖縄県海外留学生修了報告書 | 伊芸 知念 エクトル ロレンソ | P34 |
| ◇忘れられない経験 | 座嘉比 利代子 シモネ | P37 |
| ◇十八歳の旅 | 大城 パメラ カロリナ | P46 |

◆アジア諸国等海外留学生(9名)

| | | |
|----------------|----------------|-----|
| ◆永遠の友達になりましょうね | タン ソクピン | P51 |
| ◆沖縄の生活 | コー チューホイ | P55 |
| ◆沖縄は最高! | アウリア アドリアニ | P59 |
| ◆私と沖縄 | ラーワン, タノンタナチャイ | P64 |
| ◆一期一会 | 謝 福台 | P69 |
| ◆修了報告書 | 楊 雅芳 | P77 |
| ◆私とホームビジットの家庭 | 顧 国欣 | P80 |
| ◆沖縄留学二、三事 | 張 麗峰 | P82 |
| ◆修了報告書 | 金 修熙 | P85 |

新垣いっぴ セスリョウ

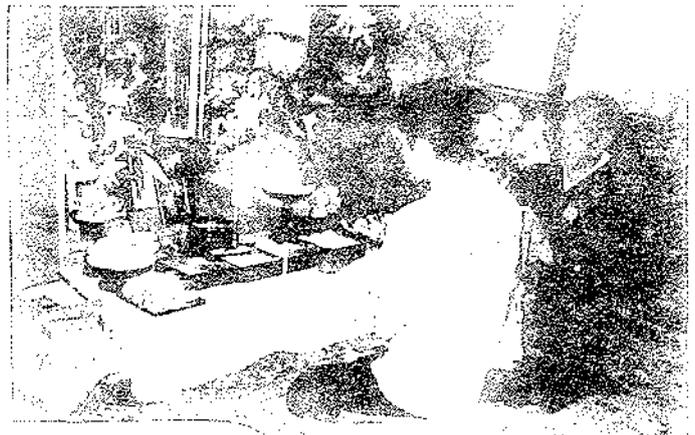
Kemp: '03 ~ '04

もう少しで留学きかんとて帰ってしまうのでさびしいです。三中糸電に来る前は外国の友達がいなかったけど今は外国の友達がいま。そして私はその友達の国へ行ってみたいと思うようになりました。また来前は日本語がぜんぜん分かりませんでしたからみんながいっしょに私の手伝いをしてくださいました。今でもときどきみんなが手伝ってくださるのに感謝しています。



王亮大ではいっぴ先生がたに出会いました。初めて会ったときはこわいと思った。先生もいきました。だけど今先生がたと友達のようにです。金じょう先生には夏休みに勉強を手伝ってもらいました。新じょう先生とよなは先生にはモスバーガーで勉強を手伝ってもらいました。大森だけども楽しかったです。どうもありがとうございました。先生がたとはなれるのがさびしいです。

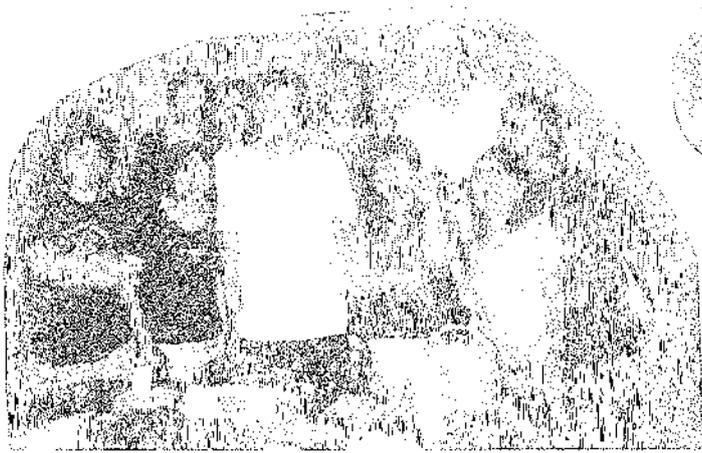
友達 ↑



私には三中糸電に親見せきがいま。親見せきはいつも私にやさしくしてくれます。親見せきといるとき私はハワイのオゾくといるようになります。いとこのしゅうへいは兄です。ハワイでは兄がいないので、しゅうへいといくととても楽しかったです。しゅうへいとオゾクにはもうすぐ赤ちゃんが生れかかるといってほしいです。

↑
親見せき

私は食べるのが大好きです。ひまなときはいつも向か食べています。日本の食べ物はそばやうどんが大好きです。去年私は私の「兄」のとしひろととしひろの父の家でクリスマスをお祝いしました。日光にもリッパに行きました。うまおはじめてかぞくとはなれたのクリスマスでした。ハワイのクリスマスとはちがっていましたがとても楽しかったです。みんなは面白い人でおかしくってです。このとき日本に来て初めておいしい米料理を食べました。ハワイではかぞくが家事をしてくれていたのですが、ミチオさんでは全部自分でしなければなりません。でも今は自分でできるようになったのでせい長したと思えます。今でも米料理だけは大好きです。今はお腹が少し出ています。



[私のたんじょうび]

私は日本人みたいですが、みんなは日本人には見えません。ミチオさんに長く住んでいて、日本人みたいになりたくなりました。前は、ほそいまゆはおかみみたいだと思っていました。今私はほそいまゆが谷欠いんです。そして、待みみたいな長いがみも谷欠いんです。しほがにはいつも足をくんで座るようになってしまいました。たけれどおかみではないです。

沖縄に来て、免々な経験ができてよかったです。
みんな私の各前は「リョウちゃん」じゃなくって「セス」です。おそれないでください。
みんなさしてとくに見とがまる

↑
とし
Mahalos

03'~04'

日本語で話しよう！

カナダでは公用語はフランス語と英語ですが、いろんな言語もあります。カナダは移民の国で、だいたいみんな祖父母の言葉が話せます。

私の母は沖縄で生まれました。日本とこんなに近い関係にあるのに、私は日本語がぜんぜん話せませんでした。それに聞き取りは簡単な命令しか分かりませんでした。「お座りなさい」とか「ここで待ってください」とか、語彙力は飼い犬と同じぐらいでした。親戚の集まりでは、いつもちょっと恥ずかしかったです。ですから、日本で日本語を勉強するチャンスがあったので、日本に行くことに決めました。

カナダを出た日には、まだ雪語と氷が残っていました。その一週間の天気はすごく悪かったです。強い吹雪で、運転するのは危なかったもので、大学から家に帰れませんでした。それで、ずっと出発の一日前まで大学に泊まらなければなりません。それで、家へ帰って急いで準備しました。



金城先生の分かりやすい説明

沖縄に来たときに、空港に到着して30分待っても、だれも来ませんでした。親戚に電話をかけたのですが、自分の名前と空港しか言えませんでした。

「日本についたばかりなのに、もう困った！早く日本語が話せるようにならないと・・・」

初めて他の県費留学生に会ったときは、ちょっと緊張しました。「奨学金をもらったら、このぐらい日本語ができると当たり前だ！私はどうしよう」

と思いました。プレイスメントテストはぜんぜんだめでした。でも大丈夫でした。初級クラスに入って、先生は日本語だけで教えていたのに、とても分かりやすかったです。

四ヶ月がたって、一人で内地へ旅行しようと思いました。とても勉強になりました。特に電車や道で、どこかへ行く途中は楽しかったです。道は名前が書いてないので、警察に問いたりしました。東京の電車はとても複雑ですが、地図があったら、電車にとっても役に立ちました。

しかし、そのとき私の日本語はやっぱり足りませんでした。日系人なので、日本人の顔をしてい



漢字がいっぱい書いてどうしよう？

ますから、日本語をうまく言えないと変な人だと思われます。急いでいるときは、日本人に英語であいさつしました。そうしたら、はっきり外国人だと分かります。その後で、日本語を使ったら、みんなもう少しやさしく話します。

11月に琉大病院に入院しました。母はとても心配して沖縄に来ました。そのとき母の日本語を聞いて、とても不思議な感じがしました。母はカナダでたまに日本語を使いますから、母の日本語の音には慣れていました。でも、8ヶ月沖縄で日本語を勉強して、初めて母の日本語が分かりました。そして、やっと親戚とも話すことができました。



物理学は楽しいですよ！

最後に県費留学生は琉大のスピーチ大会に参加しました。1月に先生と夜遅くまで一生懸命がんばりました。そして、スピーチ大会で賞をもらいました。

この一年間、日本語の先生はずっと最初から最後まで、私たち県費留学生のためにがんばりました。先生のおかげで日本語が話せるようになりました。



先生の相談



先生と一所懸命遊んでいます



漢字クラス



○×先生

懐かしい 沖縄

大城 アンジ

(ヘイラー)

2003年4月9日、二十四時間かかって飛行機でやっと沖縄に着きました！ おじいちゃんとおばあちゃんの故郷である「沖縄」はどんな所だろうと胸がドキドキしていました。私が家族と離れて遠くのは今回が初めてだったので、一人暮らしに慣れずでいっつか心配事がありました。

寮で規則や台所、洗濯機など、どう使えばいいのかを思っていました。でも寮の友達に聞いて、すぐに解決し、平気に慣れました。後は一番おどろいた事はお風呂でした。みんなびりり大浴場は初めての経験でおどろき少し恥づかしかったです。

大学で授業が始まって、最初はちょっとむずかしかったけど、少しずつ分かってきました。特にプロジェクトワークとかスピーチ大会は先生達と一緒にがんばりました。琉芸のサークルに入って、沖縄の伝統的なおどりを習って、発表会に参加して、とても楽しかったです。

また、8月の夏と12月の冬休みには、夏冬の研修へ参加して、いろいろな講義や見学があり、東京のオリンピックセンターでは日系人の留学生と研修生が集まって、いろいろな事をやって、クリスマスの時はみんな日光へ行って、そこでクリスマスパーティーをしました。とてもあたたかい感じがしました。日光で雪を初めて、みました。さむかったけど、楽しかったです。いっぱい写真を取ったけど、スチーカできなかった。ここが残念でした。今度だね...!

夏休みの時も9月の末は私のキュータ(明日香)、セシ(アルゼンチンの泉費)と私北海道まで旅行もしました? 本当にとてもさかかったけど、楽しかったです。札幌と小樽運河へ行って、たくさん写真を取って、札幌ラーメンを食べて、かにやいとし。。。。も口にしました。初めて温泉にも入りました。とてもいい気持ちでした。リラックスを感じました。

夏休みもサークルのからしゅくでフェーリに乗って、とかしき島へ行きました。沖縄の海では泳ぐことができるし、サンゴも見えて、とてもとても最高でした!

最後に沖縄で初めて出会ったみなさんに本当に私はとてもかんしゃします。沖縄は私たちの共通所です。いろいろな国の文化を日本語で話して、みんな仲良く、毎日をかたづけています。

ここで、もう一度沖縄でお世話になった方々へのかんしゃを表わしたいと思います。尚美先生、克哉先生、平林先生、ケリ先生、栗国先生、石原先生 おおし日本語と沖縄の事を教えてくれてありがとうございます。たいへんだったと思います。

明日香さんもいつも宿題や勉強を手伝ってくれて、ありがとうございます? 本当にキュータというよりもとてもいい友達になって、仲良になつて、本当にとてもよかったです。もし、機会があったら、ペルーに遊びに来てね。待ってますよ!...

沖縄県国際交流・人材育成財団で私達の担当者、照屋さんと財団のみなさまにはたいへんお世話になりました。泉費の生活を案内してくれて、ありがとうございます。

感謝 おじさんとおばあさんたち、いとこたちにもたいへん
お世話になりました。みんないつもしんせつでやさしくて、みんな
とても気持ちがあたたかかったです。いっぱい迷惑をかけたが、
ペルーではおばあちゃんもかんしゃしています。もし、機会があったら、
もう一度ペルーに遊びに来てくださいね！

そしてペルーへ帰った留学で味わった沖糸鬼の魅力をも
いっまでも、いい思い出として懐かしんでいくでしょう。ペルー
でアルバムをめくって、日本人の友達のこと、いろいろな国の
友達のこと、みんなと一緒にすごした経験、楽しい
生活の数々を、懐かしい思い出として留学生活を振り返る
と思います。ここで出会ったみなさん、いつかどこかで、
もう一度会いましょう。



日光に行って、初めて雪を見ました！
本当にさむかったです...



冬の研修 (東京・オリンピック センター)
みんな、チーズ...!



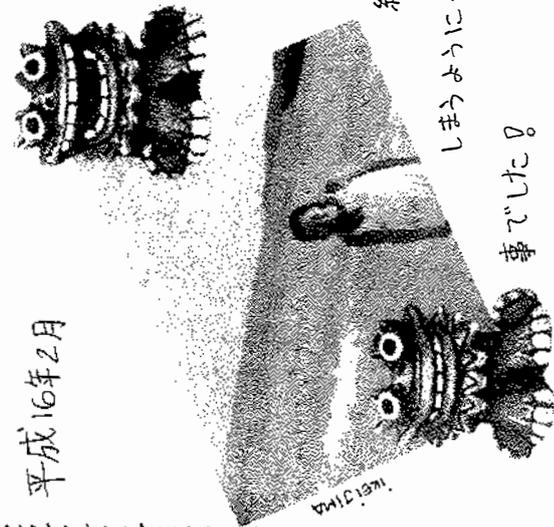
私の誕生日・みんなにありがとう!
とても楽しかったです。。

"ARIGATÔ
UTINA"



Carinae Sue. Profato
Brasil

平成16年2月



“ ARIGATÔ UTINA ”



稲穂カーリーナ エ (ブラジル)

私たちは時間がたつのに気づかなくて過ぎていきます。

沖縄に来て一年が過ぎようとしています。あっというまです。

初めの数ヶ月は一日が長い一週間を感じ、一週間は遠い一ヶ月、一ヶ月が

終わらない一年間のように感じました!!先輩達は「真休みを過ぎたら時間がずぐにたって

しまうように感じるよ。」と言いました。私は全然信じられませんでした。しかし、今思うとそれは本当の

事でした!

一カ月後に私は帰国します。今の留学生の生活はまさに“光陰矢のごとし”です。

今回は初めて長い間海外で知らない人と生活をして、たさんの親せきと初めて会いました。沖縄での生活で初めて会う親せきともだんだん親しくなり、本当の家族のように感じました。

私は日系三世ですが、四人の祖父母は早くに亡くなりました。ですから両親や祖父母から沖縄の歴史や先祖の事を聞く機会はまったくありませんでした。沖縄に来てからいろいろな事が分かりました。ここに住んで、遠い親せきと会い、祖父母が沖系でどのような生活をしていったかを知ることが出来ました。そうする事で昔から今まで家族の特徴が自然に引き継がれているのが見えて来ました。

来たばかりの時、私は沖縄のお年寄りに会ったら沖縄戦の事をよく尋ねていました。が、彼らは少くも答えてすぐ話を替えました。どうして知って知っている事を全部教えてくれないのか疑問に思いました。。。しかし、基地や遺跡などの戦争のあとを目の前になると、私のしつこい質問でオジー、オバアが困った顔をしたのが少し分かるような気がしました。



ここへ来て文化や習慣がまったく違う世界の人々と知り合い友達になる事が出来ました。

韓国人、フィリピン人、フランス人とブラジル人とブラジル人(私!)が友達になる事を誰が想像出来たでしょうからそうです。沖縄ではそれは可能なのです!!

以前は知らなかった事が貴重なインフォメーションや知識となつて身につぎ、私の頭は一桁倍にもふくらみ上がりました!

沖縄の留学で学んだすべての事をこの紙に書くことはできません。。。この経験はあまりにも大きくて、唯一のものなので、この冊子全部に書いたとしても、足りません。

私が沖縄に来たのはブラジル沖縄県人会の方々のおかげです、与那覇ともあざさんお世話になりました!! 財団や沖縄ブラジル協会、ブラジル友の会の方々お世話になりました。

それから琉球大学の副島健作先生、金城克哉先生、与那覇あさこ先生、平林容子先生、新城摩子先生。いつもしんぼう強く熱心に教えて下さって、どうもありがとうございました。とさには両親にやさしく私達を見守って下さり本当にありがとうございました!!

また夢海渡太鼓の皆さん、夜遅くまで教えてくれてありがとうございました。

沖縄でお世話になった親せきや友達、その他の多くの皆さん、いろいろと本当にどうもありがとうございました!!

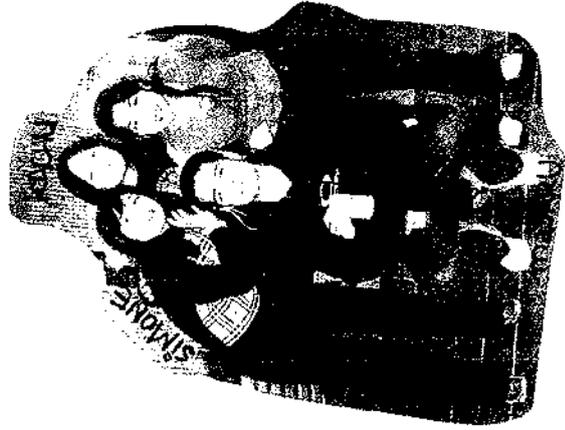
本当に、私はとても幸運でした！

沖縄の景色もすばらしいけれど、
一番大切なのは

ウチナーンチュの
きれいな
心です。

*A todas as pessoas maravilhosas
que conheci aqui em Okinawa
Muito Obrigada!*

Okinawa Angatan!



A R I G A T O U T I N A !

稲福 カリーナ スエ

(グラビル)

私たちは時間がたつのに気づかないで過ごして
います。

沖縄に来て一年が過ぎようとしていますが、
あつというまでした。

初めの数ヶ月は一日が長い一週間は遠い一
ヶ月、一ヶ月が終わらない一年間のように感
じました！！先輩達は「夏休みを過ぎたら時

間がすぐにたつてしまうように感じるよ」と
言いましたが、私は全然信じられませんでした。
しかし、今思うとそれは本当の事でした
！。

一か月後に私は帰国します。今の留学生の
生活はまさに「光陰矢のごとし」です。

今回は初めて長い間海外で知らない人と生
活をして、たくさんのお世話を初めて会いま
した。沖縄での生活で初めて会うお世話を
だんだん親しくなり、本当の家族のように感

じまた。

私は日系三世ですが、四人の祖父母は早く
に亡くなりました。ですから両親や祖父母か
ら沖縄の歴史や先祖の事を聞く機会はまったく
ありませんでした。沖縄に来てからいろん
な事が分かりました。ここに住んで、遠い親
せせと会い、祖父母が沖縄でどのよう生活
をしていたかを知ることが出来ました。そう
する事で昔から今まで家族の特徴が自然に引
き継がれているのが見えて来ました。

来たばかりの時、私は沖縄のお年寄りに
会ったら沖縄戦の事をよく尋ねていましたが、
彼らは少しだけ答えてすぐ話を変えました。
どうして知っている事を全部教えてくれない
のか疑問に思いました。

しかし、基地や遺跡などの戦争のあとを目
の前にすると、私のしつこい質問でオジー、
オバーが困った顔をしていたのが少し分るよ
うな気がしました。

ここへ来て文化や習慣がまったく違う世界

の人々と知り合い友達になる事が出来ました。

韓国人、フィリピン人、フランス人とブラジル人（私！）が友達になる事を誰が想像出

来たでしょうか？！そうです。沖縄ではそれは可能なのです！！

以前は知らなかった事が貴重なインフォメーションや知識となつて身につぎ、私の頭は一万倍にもふくれ上がりました！

沖縄の留学で学んだすべての事をこの紙に書くことはできません。この経験はあまりに

も大きくて、唯一のものなので、この冊子全部に書いたとしても、足りません。

私が沖縄に来たのはブラジル沖縄県人会の方々のおかげです。与那覇ともあそんあ世話になりました。財団や沖縄ブラジル協会、ブラジル友の会の方々お世話になりました。

それから琉球大学の副島健作先生、金城克哉先生、与那覇あそこ先生、平林容子先生、新城志摩子先生。いつもしんぼう強く熱心に教えて下さつて、どうもありがとうございます。

した。と々には両親の様にやさしく私達を見

守って下さり本当にありがとうございます。

また夢海渡太鼓の皆さん、夜遅くまで教えてくれありがとうございます。

沖縄でお世話になった親せきや友達、その他多くの皆さん、いろいろ本当にどうもありがとうございます!!!

本当に、私はとても幸運でした！

沖縄の景色もすばらしいけれど、一番大切なのはウチナーソチユのきれいな心です!!

平成15年度沖縄県海外留学生修了報告書

沖縄で留学することができてうれしくていろいろな計画をたてましたが思ったより時間が足りなかったです。家族の所へいたり、流大での勉強をしたり、世界中の友達とあそんだり、ウチナーの海で潜ったり、沖縄の文化や歴史を知ったり、沖縄県民の暖かい心にふれて、楽しくて一年間は本当にあっという間に終わりました。

寮の生活は大変だと思いましたが意外に楽でした。台所だけが、汚くてこまりましたが、頑張って料理を作ることができました。部屋は狭かったけど掃除しやすいかったです。

琉球大学での勉強はとても良かったとおもいます。親切な先生のかたもいて事業も楽しく受けることができました。日本語の文法と漢字のあいだに日本の文化や歴史をまぜてとても勉強になりました。書道、折り紙、見学などをして琉球大学の先生方にお礼の言葉をありません。

それに、さまざまな国から来た留学生にふれてとても一生の経験でした。アジア、北米、南米、西欧などの友達ができ毎日世の中の勉強になりとてもうれしくなりました。

こんどブラジルへ帰ったら仕事に頑張りたいと思っていますが、それだけではなく、沖縄で学んだことを家族や友達に伝えたいと思っています。留学して、いろいろな国の人にあて自分もいい人になったと思います。留学生たちの頑張っている姿を見て、私の頑張る気を起こしました。ブラジルでそのやる気をもって精一杯生きたいです。

沖縄県国際交流・人材育成財団の皆さんに特に担当の照屋忍さんにお礼申し上げます。皆さんのおかげで一生の経験を味わうことができました。それに、遠いブラジルに住んでいるので家族や親戚と一年間過ごすことができ皆さんにもう一度感謝します。



平成十五年度沖縄県海外留学生修了報告書

上地 勝し ナット ブラジル

沖縄で留学することができてうれしくてい

ろんな計画を立てましたが思ったより時間が

足りなかつたです。家族の所へいたり、流

大での勉強をしたり、世界中の友達とあそん

だり、ウチナーの海で潜ったり、沖縄の文化

や歴史を知ったり、沖縄県民の暖かい心にふ

れて、楽しくて一年間は本当にあつと言う間

に終わりました。

寮の生活は大変だと思いましたが意外に楽

でした。台所だけが汚くてこまりましたが、

頑張つて料理を作ることができました。部屋

は狭かつたけど掃除しやすかつたです。

琉球大学での勉強はとても良かつたとおも

います。親切な先生のかたもいて専業も楽し

く受けることができました。日本語の文法と

漢字のあいだに日本の文化や歴史をまぜてと

ても勉強になりました。書道、折り紙、見学

などをして琉球大学の先生方にお礼の言葉を

ありません。

それに、さまざまの国から来た留学生にふ
れてとても一生の経験でした。アジア、北米
南米、西欧などの友達ができて毎日世の中の
勉強になりとてもうれしくなりました。

こんなブラジルへ帰ったら仕事に頑張りたい
と思います。ですが、それだけではなく、沖
縄で学んだことを家族や友達に伝えたいと思
っています。留学して、いろんな国の人にあ
って自分もいい人になったと思います。留学

生たちの頑張っている姿を見て、私の頑張る
気を起こしました。ブラジルでそのやる気を
もって精一杯生きていきます。

沖縄県国際交流・人材育成財団の皆さんに
特に担当の照屋忍さんにお礼申し上げます。
皆さんのおかげで一生の経験を味わうことが
できました。それに、遠いブラジルに住んで
いるので家族や親戚と一年間過ごすことがで
きて皆さんにもう一度感謝します。

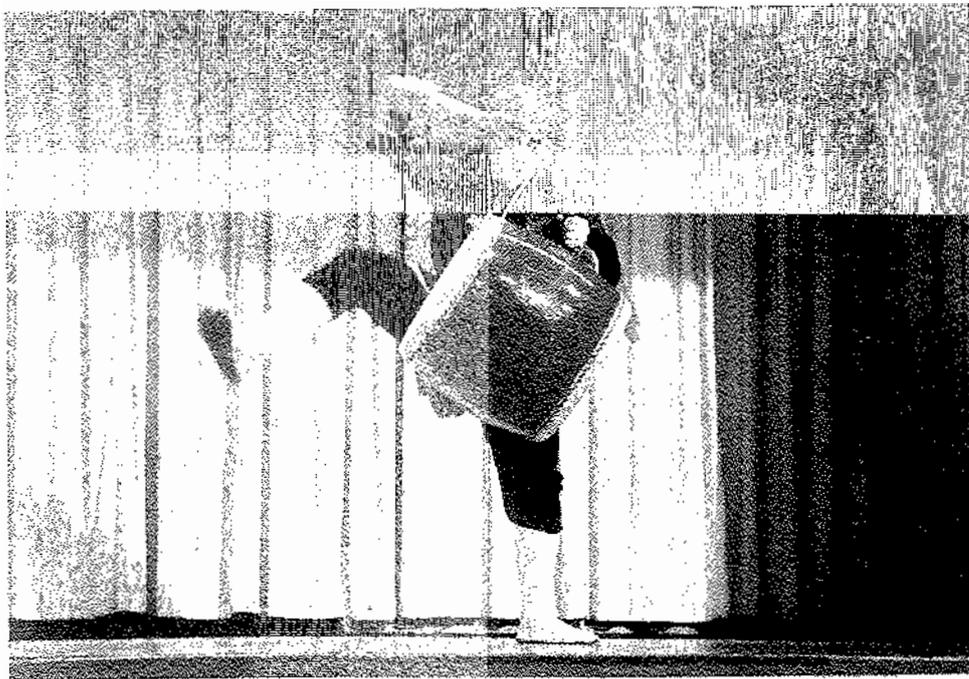
沖繩でのすばらしい経験

仲村オスカリカド 清 (メキシコ)

私のおじいさんとおばあさんは沖繩の人です。私の父は2世です。メキシコにうまれました。父はまだ沖繩に来たことがありません。そして、日本語も話せません。私は3世ですが、母がメキシコ人なので半分メキシコ人、半分ウチナーンチュです。私のおじいさんはメキシコに移住してから、いつも沖繩に帰りたいと言っていました。メキシコで亡くなりましたので、沖繩に一度も帰ることができませんでした。だから、おじいさんと父のことがあって、私は子供の時から、沖繩に行きたいと思っていました。

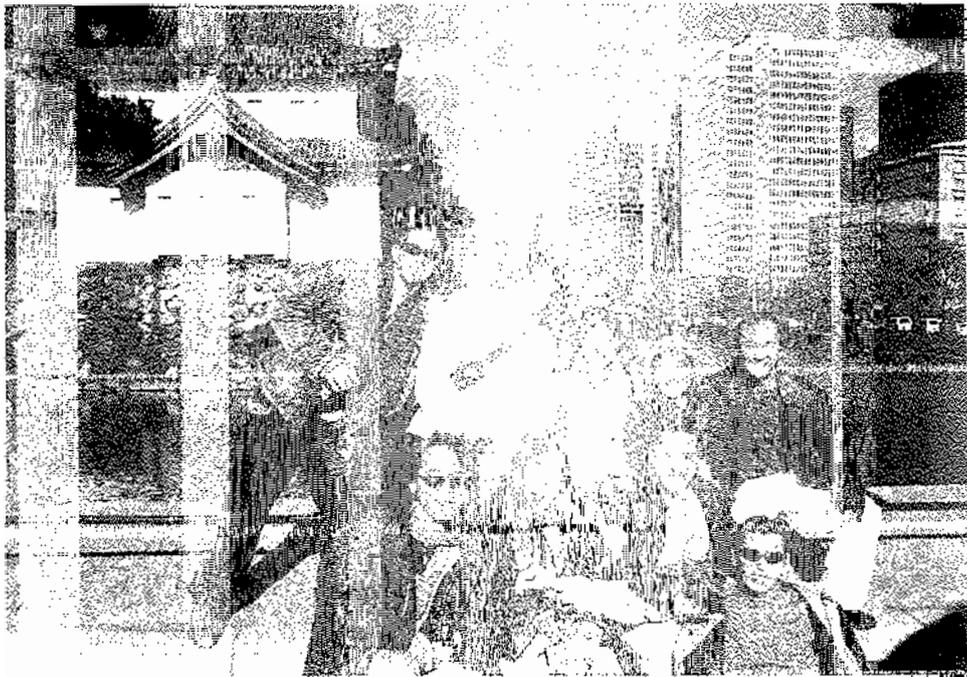
今は留学で沖繩に来て、日本語を勉強して、沖繩の文化がとても近い感じがします。そして、おじいさんとお父さんのしせきと会うことができたことがとてもうれしいです。沖繩に来たときは、日本語があまりわかりませんでした。この一年間で琉大で勉強して日本語がわかるようになりました。はじめ、琉大のじゅぎょうで先生の話すことがあまりわかりませんでした。でも、今は日本語でやさしい会話ができるようにになりました。だから沖繩のしせきと日本語で話すことができるようで、とてもうれしいです。

メキシコにいる時、琉球國祭り太鼓のメキシコ支部を作って練習していました。沖繩に来たからも祭り太鼓の練習にさんかします。祭り太鼓の練習を通して沖繩人の友達がたくさんできました。そして沖繩の人の心がわかるようになりました。



沖糸電で三線を習いたいと思っていましたが、いそがしくて三線のクラスに行くことができませんでしたが、自分で本を買って練習したり、ときどき、祭り太鼓の人が習いました。今はまだ、あまりしょうじゅうないけど、だいたいひくことができるようになりました。

琉大で日本語を勉強しながら、ほかの国の友達がたくさんできました。初めは言葉がちがうので、あまり話せませんでした。でも、少しずつ日本語を勉強して、日本語で話すことができるようになりましたから、もっと友達になりました。だから私はうれしいです。



メキシコで少し日本語を勉強しましたから、いつも日本語能力試験を受けたいと思いましたが、まだ日本語がしょうじゅうなかったのので、できませんでしたが。沖糸電で日本語能力試験をもうにお時、みんなは4級を受けると言ったけど、私は3級をかまびりたかったのので、3級を受けました。そしてこうかくすることができましたので、とてもうれしいです。

私は沖糸電で留学して、日本語をわかるようになって、沖糸電や日本の文化を知りました。そして、沖糸電のしんせきと親しくなって、たくさんの友達もできて、エイサーと三線をあぼえて、いろいろなすばらしい経験ができました。

このことは、全部、財団からの留学のしょうがくさんあったからです。このしょうがくさんを出してくれた沖糸電県国際交流・人材育成財団のおかげです。ありがとうございました。また、メキシコの沖糸電県人会も私を沖糸電に留学させてくれて、ありがとうございました。そして沖糸電のしんせきも、いろいろ手伝ってくれて、ありがとうございました。琉大の先生方に、日本語を教えてもらい、今私は日本語をわかるようになって、このレポートを書くことが出来ますから、ありがとうございました。

琉球國祭り太鼓のみなさんは太鼓のえんぎを教えてくれ、私の友達
になってくれいろいろ沖糸毬のことを教えてくれ、ありがとうございました。また、私の
留学をおうえんしてくれたメキシコの家族もどうもありがとうございます。このこと全部、
沖糸毬にありがとうと言いたいです。

県費留學生のみなさん、また、どこかで会いましょう。



GRACIAS A OKINAWA KENJINKAI DE MEXICO POR DARME LA OPORTUNIDAD
DE VIVIR ESTA GRAN EXPERIENCIA.

GRACIAS A MIS PADRES POR TODO SU APOYO Y TAMBIEN A
MIS HERMANOS POR SU CARINO Y COMPRESION.

GRACIAS A LA FAM. KOHAGURA, A IEMA, Y A MIS HERMANOS DE MATSURI
DAIKO MEXICO SHIBU POR TODA SU AYUDA Y SU AMISTAD.

GRACIAS A FUSAE POR SU AYUDA EN TODO Y POR HABERME AYUDADO
PARA APROBAR EL NIKONGO NOU RYOKU SHIKEN

Y POR TODO MUCHAS GRACIA

A:

沖糸毬

沖縄

私はセシリアです。アルゼンチンから、沖縄にきました。初9日の夜に大学の寮についていた時、あまりにも暗く、大きい建物だったので、自分がどこにいるのか分かりませんでした。

その後、寮の部屋で、私は寮の人達にあいさつしようとした時、アルゼンチンのあいさつの仕方、ほほにキスをしようしました。私は日本に来る前から、日本ではあいさつでキスをしないことを知っていましたが、自分にとって、キスであいさつをするのが習慣だったので、キスをしようとしたら、寮の人達はびっくりしました。

私と一緒に行った先輩が「ここはキスをしないよ」と私に説明したので、私は「んはんは」と言いました。その時、寮の人達はと初めてあいさつをしました。きっと寮の人達は「私と一年間、一緒に住まないといけない」と心配したかもしれません。

これが初日で、これからの長い1年間どうしようと配したし、すでに、ホームシックになっていました。「早く家に帰りたい。。。」

その後カルチャーショックは続きます。

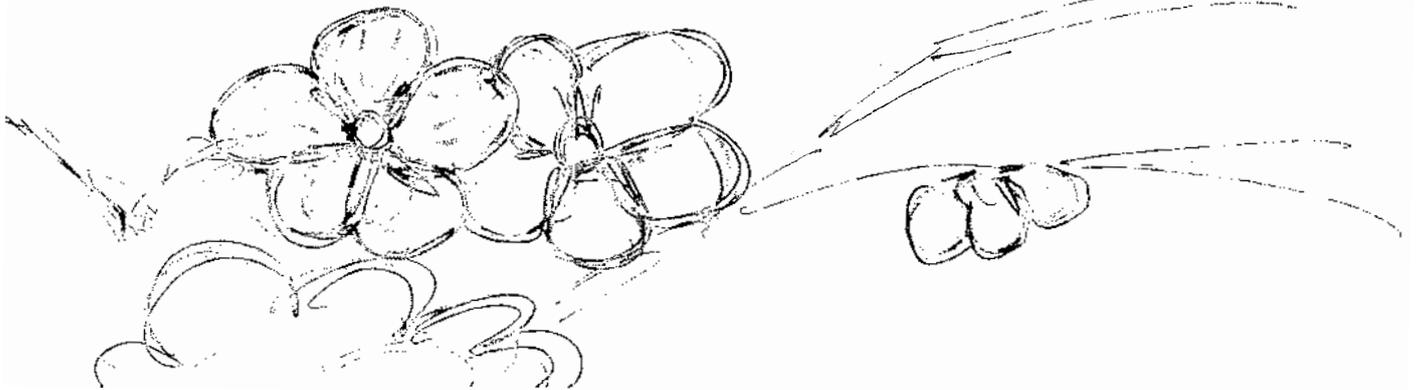
まず、はじめはお風呂に入る時です。どうしようと思えました。日本ではさかえる場所があって、みんなそこで洋服を脱いで、そのままお風呂に入ります。だからはじめ、それを見た時は、とても驚いたし、はばかしかったです。またお風呂場にかかみがあったので、かかみから入ってきた私をみんなは見ているのだと思いました。けれど、かかみの上にシャワーがあったので私を見ているのではなからと分かってほっとしました。

次に、私は来てまもなく、沖縄電はつゆ入りました。毎日雨が降り、沖縄電の空がなんでもよりした空なんだろうと思いました。しかし、梅雨があは、夏が来ると、空はとてもきれいで、特に夕方に見る海は、アルゼンチンでは見たことがない絶景でした。

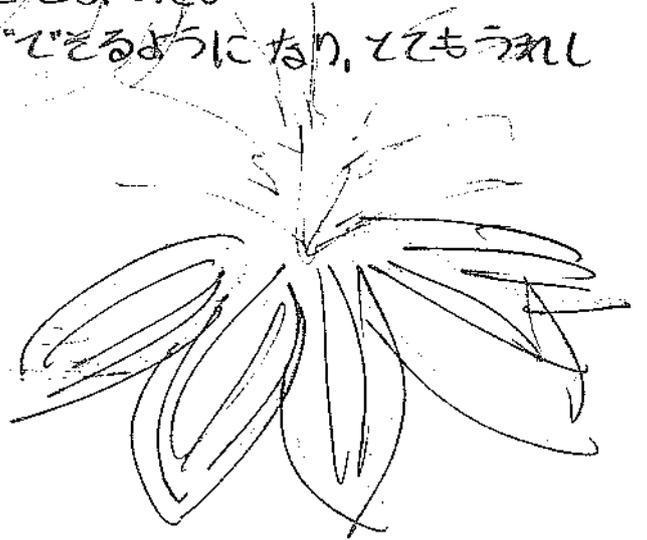
また始めて、祭りに行きました。とても良かったです。なはハーリーは
とても活気にあふれ、こうゆう祭りに行ったことがなかったので、楽し
かったです。またあそこで、始めて、沖縄の音楽を聞いたので、
好きになりました。

夏のいい思い出には、富士山に登りました。でも山の上の方が、
とても寒かったけれど、3776mです!! すごかったです。頂上から雲を
下に見た時、自分が雲の上にいる気分はすばらしい気持ちに
なりました。ここでハアニングが起きます。降りる時、私は歩け
ないほど、大変で時間がかかり、飛行機に間に合わず、空港で一人
寝るはめになるという体験しました。しかし、チケットの変更などを
カウンターの人に説明する際に、その時までに出てた日本語を
実践して、日本語でやり取りすることが、自分の日本語に対して、自信を
つけられました。

私は沖縄に来て、沖縄の文化に触れる機会がありました。
大学の琉舞サークルに入り、そこで合宿に参加して、「かきやて風、
を習いました。また、12月には、発表会にもできました。
私にとって紅型のデザインはめずらしくて、しんせんだったので
とてもきょうみを持ちました。特に色づかいがよくなるくて、
鮮やかだったので、こういう物を一度も見たことがあ
りませんでした。それでその作り方やその歴史を学んでみたい
と思ったので、機会をあたえてくれて、大学で紅型の
授業に参加しました。



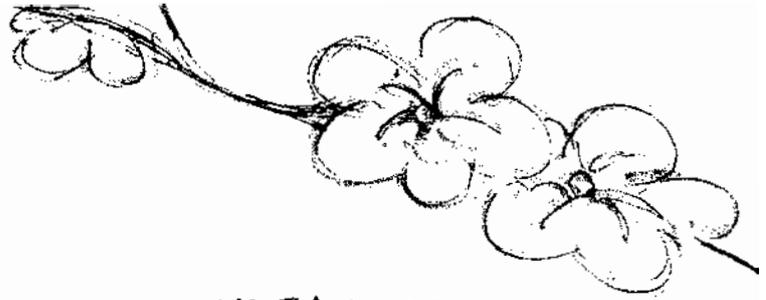
私は日系2世で、父が「伊阿」1世の家方に生まれましたが、日本語は、全く話せませんでした。沖縄に来て、日本語の先生のおかげで、日本語が「上達し、沖縄のことを知ることができました。また、親戚と日本語で話すができるようになり、とてもうれしかったです。



私
〜



先生の先生



ケリ:どんなテーマにも先生の面白い経験を聞くことができて、とても楽しく、授業を受けることができました。

あかみね:あかみね先生はたんごの意味だけでなく、そのよう方を教えてくれて、きょうみるぶかく授業を受けることができました。

かつや:難しい文法でもえも、分かりやすく面白く、説明してくれました。また、生徒一人一人に気づかってくれました。

しんじょう:どんな会話でも楽しく、話せることができて、とても暖かな心を持って、世話してくれました。

よなは:よなは先生は、ユニークで、ユーモアあふれたことを言って、みんな楽しませてくれました。

そえま:私はスピーチの女に対して、とてもうるさくて、ていこして、すみませんでした。先生はとてもやさしい人でした。

ひらばやし:いつも分かりやすく説明して、親切で授業はとても楽しかったです。



自費留学生達

私の誕生日!!



最後にこの機会をおたえてくれて、
沖縄と琉大に対して、
どうもありがとうございました。

セシリア(アルゼンチン)
04年2月7日



私はホリウニアの沖縄県人会のおかげで、初めて沖縄に来ることが出来ました。来たばかりの時にたくさん意欲を持ち「よし!! この一年間を頑張ろう」と思って、沖縄の生活が始まりました。

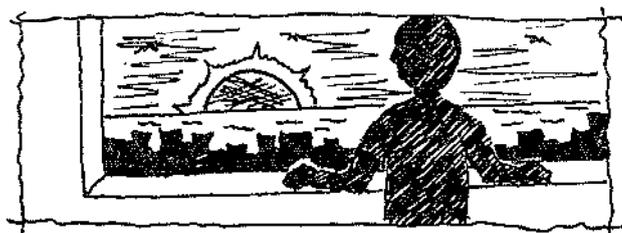
初めに寮の生活に慣れるのがちょっと莫佳しかったです。まず、部屋がとても狭いし、車もないし、そして洗濯やそうじなどを自分でしなければなりませんでした。でも、これは悪いことばかりでなく、むしろ私にとって必要なことだったと思います。

琉大で毎日楽しんで勉強したり、たくさん友達を作ったりしました。授業中でみんなと仲良くして、一生懸命勉強して、良い時間を過ごしました。さらに先生達はとても親切で私達に日本語を教えてくださいました。チューターからも色々なことを教えてもらいました。彼の名前は「もりとも」です。私は日本語が分からなかった場合にもりが助けくれたり、宿題を手伝ってくれたりしました。でももりはチューターというより、親友だと考えています。

日本語の中で莫佳しかったのは文法でした。勉強してもなかなか頭に入らなかった。10年前にホリウニアの日本語学校へ

行っても習いませんでしたが、日本語をやめて、日本語の代りに英語を習いました。便利でしたけれども、私は日系の三世ですから、「日本語を習わなければ」と思って、沖縄に久しぶり日本語を学びに来ました。

夏になって、沖縄は本当に暑かったです。ですからいつも時間があったら、友達と一緒に海へ遊びに行きました。ホリウエアは海がないので、沖縄に来てうれしかったです。私にとって沖縄の海は一番きれいな海だと思っています。私はいつも寮の4階の部屋の窓からすばらしい夕焼けを見ていました。



夏休みの9月に神奈川県に行きました。そこで色々な見学をして、あちこちへ遊びに行きました。その時の一番良かったことは、姉と兄に2年ぶりに会ったことです。

毎年県費留学生達は東京で夏と冬の研修を行います。私は夏の研修に行けなくて残念でしたが、冬に行きました。4日間の行なった研修は忙しかったです。まず皇后に行きました。一番印象に残ったのは庭園でした。とても静かで、すごく美しかったです。

す。その夜は他の留学生達と六本木のクラブに行きました。遅くまで踊って楽しかったです。六本木は人が多くてにぎやかです。次の日は国立劇場に初めて歌舞伎を見に行きました。長かったけれど面白かったです。

冬の休みが終って、また琉大でいつもの授業が始まりました。けれども今回は、2月の日本語スピーチ大会のために準備を始めました。私は作文を書くのは大まらいので、最後の2週間前まで何も書けませんでした。でも先生に手伝っていただいたので作文が出来ました。スピーチ大会で賞を取ってうれしかったです。かつや先生ありがとう!!

この一年間留学をしていて、色々な経験が出来たと思います。ですからぜったい忘れません。日本語を勉強したり、たくさん友達を作って一緒に遊んだり、色々な所へ行ったり、親戚に会ったり、100%良い留学でした。

最後にみんなに感謝したいのです。金城のぼるおじさん、比嘉まさるおじさん、ケリ先生、赤嶺先生、與那覇先生、新城先生、平林先生、副島先生、金城先生、私の担当者 照屋さん、お世話になり、

本当にありがとうございます。あと、私と友達になってくれた人達もありがとうございます！！



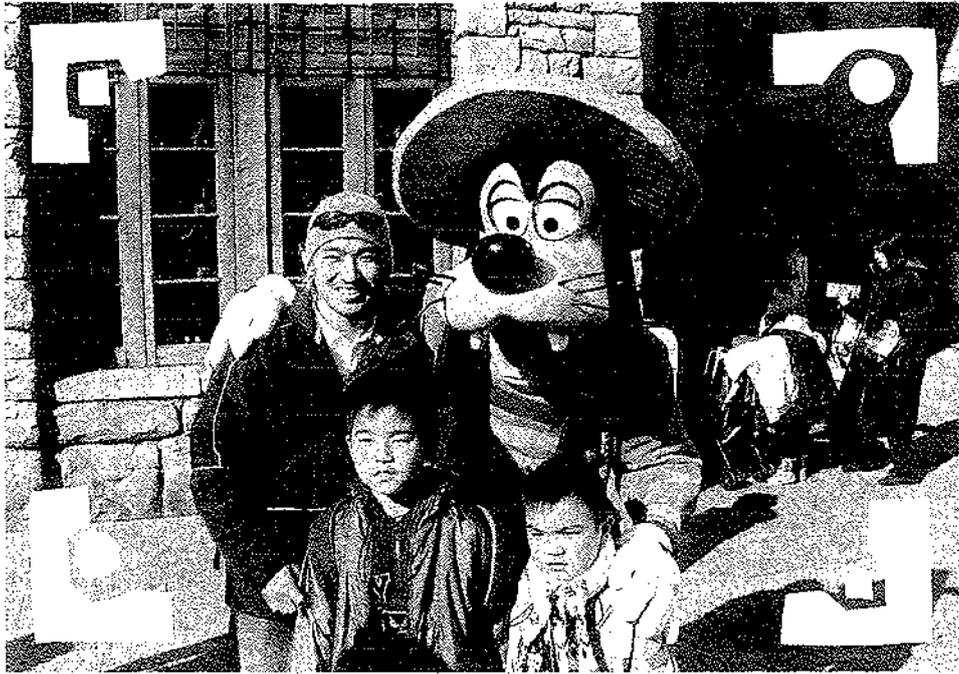
GRACIAS A TODOS POR BRINDARME SU AMISTAD !!

みんな友達になってくれて

ありがとうございます！！

TOSHIHIRO

DISNEYSEA



TOSHI!, AKI!, YUKI! & GOOFY



TOSHI! & MISS OKINAWA @ NAHA

私はペルーの伊芸エクトルともうします。

三世です。祖心は宜野座出身です。芸術大学
で一年間、三線、太鼓、笛、日本語も勉強し
ていきました。

三線は6年まえがう弾いていきます。ペルー
で若い人たちと沖繩の音楽をやっていて、「ハ
イサイウチナ」グループといます。そのグ
ループのメンバーの中の一人は今まで同、芸

大の県費留学生でした。私は沖繩について、
きょうみがありました。「ハイサイウチナ」グ
ループに入った時、その先輩たちが左ぐさ
ん沖繩のことを聞いて、私も沖繩へ行きたがり
つてです。2年まえ宜野座村の研修のため
に、沖繩に来ました。それがはじめてでした。
でも、3か月しなかつたので国へ帰つても
、また沖繩に戻るつもりでした。親戚や沖線
でしりあつた人と、また会いたくて、そして
沖繩の文化といろいろなことをと習いた

か、たののです。とくに三線の勉強なら、もち
ろん沖繩で勉強するのが一番いいです。それが
うべル一の縣人の若者は沖繩のことについて
、きぼうみがかふえているので、もう一度沖繩へ
行って、次に帰ったとき、学んだことをおし
えたいという予定を立てていました。そして
去年、沖繩に戻りたいという機はやることがな
いままです。ですが、かんしゃしていません。
去年ここに来て、たくさんきぼうがありましたし
すが、でんぶでとまらせんでした。じつは悪い
こともありました。たとえは足をけがしたの
で踊りもやめて、スポーツも、でるなくなり
ました。大変なことでした。気竹がよくなる
ならばあいは気持ちもよくなるようになりました。し
がし、それよりも、たくさんのおいおいおいん
がありました。いろいろなえんそうかいに出
たり、えらい先生と勉強したり、新人賞をもち
たり、あそんだりなどして、とてもよか
かったです。

時々ある人は私に「どうして沖縄の音楽をやっ
ているの」とききました。「沖縄の人でもではな
いし、曲のいみも分がうないし。。。。」と言っ
ています。私もそんなことをかんがえたら、
よく分がりません。しかし、どこでも三線を
聞くと、心がうごきます。ふしぎなことです
。歌のいみ分がうなくとも、自分の心では、
いみが分がります。自分のいみです。人々ち
「これいな海、すばうしい自然。。。ペル
にいても、三線を弾いたら、沖縄をかんじま

す。

親戚のみなさん、先生のみなさん、友達たち
「おせわになりました。どうもありがとうご
ざいます。」

忘れられない経験

座嘉比 ツエネ

今回で沖縄に来るのは三回目です。十五年前両親と遊びに来て、初めてこの親戚達と会いました。二回目は六年前、民謡グループのメンバーでCDのレコーディングをしに来ました。けれども、今回は本当の沖縄の人と同じように生活をすることにしました。

初めて一人で住ぶことになって、最初はさびしかったんです。アパートに帰って誰にも「たたいま。」と声もかけられなくてさびしかったです。しかし、たんだん一人暮らしの生活になれてきました。友達も作って、一人で住ぶことのいい点もみつけながら過ごしました。ホームシックもあつけど、それが自分の家族を大切に思えるためのいい経験だったと思っています。

十五年前から三線を習い始めました。ブラジルではちと沖縄民謡たけを歌って、沖縄県立芸術大学で古典音楽を学ぶのは私にとって大きなチャレンジでした。三線たけではなく、笛や太鼓や舞踊も学びました。楽器のひきかたたけではなく、先生達から聞いた沖縄の昔の話や、曲の意味や、先生達の経験など、全部忘れずにじの中心にとめておきます。簡単な“ユンタクー”でさえもとても興味深く思いました。大事に覚えておきたいと思います。それで、沖縄の文化を毎日少しずつ学ぶことにしました。



芸大の
みなさん：
ありがとう!!

舞台に出ることも出来ました。一番最初の機会は六月十三日に行われた「ウチナンチュー子弟 奉リティー公演」に参加しましたことです。独唱で二曲歌って喜んでくれましたけど楽しんでやりました。スタッフと参加してくれた先生かたや歌手の皆さんにはお礼がたく思っております。

芸大の学内演奏会にも参加できて、うれしかったです。邦楽の一年生と三年生の生徒達と演奏しました。夏休みから練習をして、みんなでいい舞台ができるようにがんばりました。その時に同級生とも先輩達とも仲良くしていい友達も作りました。初めて舞台上で古典音楽を歌いました。みんなで力を合わせて創作なんかを歌って、踊って、いい演奏でした。沖縄の文化を学ぶ若い人達か力を合わせるのを見て、感動しました。ここで見たその力をブラジルに伝えたいという気持ちを持って、今からもがんばろうと思います。

学内演奏会の時は一番忙しかったんです。十月十五日には父の親戚の「カヅマヤ」があり、古典音楽を歌って参加しました。この大切なお祝いの場にいらることができて、沖縄にいて「よかったなあ」と思いました。芸大の友達と二人でまく開けをして、どきどきしました。でもよくがんばって九十七歳のおばあちゃんの喜んだ顔を見るために歌いました。

そして、芸大祭の練習も始めました。女の子達だけの「みずらびーず」というグループで沖縄民謡を歌って二日も演奏しました。エイサーにも出ました。しめ太鼓もうちながら、ウチナンチューの気持ちもわかりました。おあせ(1)の友人達も見に来てくれて、とても楽しかった。

芸大祭と同じ週に邦楽の定期公演も行いました。練習は忙しかったけどいい舞台でした。うかたにも手伝ってあげて、先輩達のパフォーマンスも見れて、うれしかったです。

みなさん、大変お世話に

なりました!!!

もう一つよかったことは本土に旅行に行ったことです。夏と冬休みに分けて、いろんな所を知ることが出来ました。

海外日系人協会が組織する研修に参加しました。

富士山を登る機会もあって楽しみました。そのあと鳥取県、熊本県、広島県など、十県以上を見てまわりました。いろんな人と出会って、大事な友達も作って、名所についてもたくさん学びながらとてもいい旅でした。本土にいるいとこ達とおじさん達にも会えてよかったと思います。

冬休みは短かったけど日光に行って、長野にもスキーをやって過ごしました。

寒かった！

転んでばかり！



楽しかった！

日本に来るのは三回目なんですけど、初めてこんな旅行が出来て、うれしいです。友達を作るのとかいろいろのが私の大好きな趣味だから、この旅は最高だったと思います。

この一年間は今まで"の私の人生で特別な年でした。一人で住んで、日本人や世界中の人と出会って、初めて古典音楽を学んで、やはり困難はいっぱいありました。しかし、困難は多ければ"多いほど、その後の出来事が大事だ"と思います。

今年の出来事は忘れられない経験がたくさんありました。そのおかげで私は人間として大きくなりました。特にいい友達を作ることと沖縄の文化と歴史をもっと知ること大切なことでした。しかし、この学びは一年間だけでは足りないと思うので、いつまでも沖縄のことを学んで、ブラジルでも勉強を続けようと思っています。このかおいたかい文化と歴史を忘れずにいきたいと思っています。



喜舎場さんといっぱい学びました。
お世話になって、ありがとう ござります!!

又 ハーリ又 チンダラヨ一

ハイハイ 沖縄!!

忘れられな^い経験

座嘉比ツモネ

今回で沖繩に来るのは三回目です。十五年

前両親と遊びに来て、初めてこの親戚達と

会いました。二回目は六年前、民謡グループ

のメンバーでCDのレコーディングをしに来

ました。けれども今回は本当の沖繩の人と同

じように生活もすることになりました。

初めて一人で住ぶことになって、最初はさ

びしかったんです。アパートに帰って誰にも

もだりま^いと声をかけられなくこさめしかった

です。しかし、だんだん一人暮らしの生活に

なれてきました。友達も作って、一人で住ぶ

ことのいい点をみつけながら過ごしました。

ホームツックもあつたけど、とれが自分の家

族を大切に思えるためのいい経験だっ^たと思

つてあります。

十五年前から三線を習い始めました。ブラ

ジルではずつと沖繩民謡たげを歌って、沖繩

県立芸術大学で古典音楽を学ぶのは私にとっ